

「日本で最も美しい村」連合九州ブロック広報リレー（東峰村）

福岡県中央部の東端に位置し、大分県日田市と隣接している東峰村は、2005年に小石原村と宝珠山村が合併して誕生した小さな村です。こんこんと湧きだす清らかな水、山々に抱かれる穏やかな集落。日本の原風景が今なお残るこの地に足を運べば、誰もが懐かしさや安らぎを感じることでしょう。また、約350年の伝統が息づく小石原焼・高取焼も東峰村を語る上で欠かせません。村内には小石原焼・高取焼を合わせると40を超える窯元があり、伝統技法を守りつつ時代に合った変化を遂げる焼物は、全国的にも注目を集めています。

また、村には日本の棚田百選に選ばれている竹地区の棚田があり、約400年の歴史がある石積みの棚田400枚が、1年を通して四季折々の風景で訪れた方々を楽しませています。10月25日（金）～11月4日（月・祝）には、5年前から始まった、地域の方々により設置された約300個のLEDライトによって石積みを鮮やかに照らす『竹棚田ライトアップ』と、棚田をより身近に感じてもらうことを目的に、期間中は竹棚田でキャンプができるイベント『棚田でキャンプ』が開催されました。10月26日（土）には、『棚田でコンサート』も開催され、来訪者は幻想的な棚田の中でゆったりとしたひとときを過ごされました。

